

国際ロータリーとロータリー財団の 2020-21 年度年次目標

優先事項 1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調 (Highlight) する。
2. 2025 年までに恒久基金を 20 億 2500 万ドルとし、年次基金とポリオプラスへの寄付を増やす。
3. 地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センターの測定可能なインパクトを向上させる。
4. 人道的プロジェクトの世界的な実績を向上させるため、政府機関との機会も含め、新たなパートナーシップを築く。

優先事項 2「参加者の基盤を広げる」の目標

5. 新クラブと革新的なクラブおよび参加者の参加経路を立ち上げることにより、また、既存のクラブにおける新会員の入会を促進することにより、参加者の増加と多様化を図る。
6. ロータリーに入会する女性会員、40 歳未満の会員、ローターアクトの数を増やす。
7. 世界を変える行動人としてのロータリーとロータリアンの認知を高める。

優先事項 3「参加者の積極的なかかわりを促す」の目標

8. インターアクト、ローターアクト、ロータリークラブ会員、その他のロータリー参加者の積極的なかかわりを促す。
9. すべての参加者、特にロータリークラブとローターアクトクラブの間の協力を増やす。
10. 人道的プロジェクトの世界的な実績を向上させるため、新たなパートナーシップを築く。

優先事項 4「適応力を高める」の目標

11. ロータリーのリーダーシップ構成への調整を行う。
12. ロータリープログラムの活動の焦点を定め、また絞る可能性も視野に入れる。